

川越ロータリークラブ
会 報

No.26

UNITE
FOR
GOOD

2026年1月27日 第3554回例会 会場：川越プリンスホテル5階

会員数：102名 免除出席者：7名 正会員出席者：55名 出席者：62名 早退：2名 出席率：63.27%

プログラム

点鐘（12:30）／ロータリーソング（第3例会：それでこそロータリー・四つのテスト）／ビジター・お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（13:30）〈司会：山崎SAA〉

《ビジター・お客様紹介》

カドカ サビトラさん 米山奨学生

《卓話講師紹介》クラブ協議会 半期報告

会長の時間

2025-265年度 会長 吉澤 徳安

○米山奨学生贈呈 カドカ サビトラさん

○本の紹介 田中久夫パストガバナー（高崎RC）が書かれた『そうだったのか！？ロータリークラブ！！』。

ロータリーについて簡単に整理されている。ぜひご一読ください。

○国際協議会（1/12~16）報告



- ・次年度の RI メッセージは「CREATE LASTING IMPACT（持続可能なインパクトを生み出そう）」。今年度の「UNITE FOR GOOD」とつなげて考える流れだと思います。オンラインカ H. ババロラ次年度会長が話されたポイントは4つ。
1:「行動とインパクトに焦点を当てよう」。ただ活動するだけでなく、それが地域や人の人生に長くどう影響するかを考えよう。
2:「つながりを生かす」。会員同士、クラブと地域、国際的な結びつきを活かして、共働（collective action）で成果を出そう。
3:「内面的な変化」。変革はロータリアン一人ひとりの内側から。自分の考え方や態度が変わればクラブも地区も世界も変わる。
4:「多様性（DEI）」。人種や年齢、背景が違う人を歓迎し尊重することがロータリーの力になる。

・今回の文章は、ここ数年の会長メッセージより親しみやすく、読みやすくて、「ひょっとしたらロータリーは変わるかも」と感じました。田中さんの本にも DEI の解釈の仕方が丁寧に書かれていて、やり方次第でロータリーの基本として活かせる、という示唆もありました。

・難しい新しいことを増やすより、今やっている奉仕を“続く形”に磨き、つながりを増やして共働で成果を出す。まずそこから実行することが重要であると考えています。

幹事報告

2025-26年度 幹事 高橋 哲

- ・配布物：会報、市立美術館企画展ご案内
- ・城北埼玉中学・高校吹奏楽部協賛依頼（森泉会員より）

委員長報告

1月のお祝い 親睦委員会 宮下会員



(会員誕生)

(敬称略)

金剛清輝、米原恭淳、細田智也、森泉秀雄、鈴木尚彦
(会員パートナー誕生)

伊藤禎二・宏子、原敏成・正枝、栗林 茂・芳江、
水村圭司・圭子、和田尚也・淳子、斎藤智・みづほ、
塩野貴一・洋子、高橋哲彦・明子、住谷治男・みど
り、山崎大二郎・直美、井上信明・文美
(結婚記念日)

伊藤禎二、関本幹雄、金剛清輝、須賀昭夫、井上信明

ニコニコボックス

- 本日はクラブ協議会です。各統括委員長の皆様、半期報告よろしくお願ひします。<会長、幹事>●米山奨学生サビさんようこそ川越ロータ

リークラブへ。例会を楽しんでいって下さい。<会長、幹事>●吉澤年度も後半の大事な時を迎えるました。クラブ協議会の報告を聞いて盛り上げましょう。<西澤、野溝、藤井、小川、住谷、西川、和田(尚)、馬場(常)、神谷、町田、岩堀、相原、小橋、小杉、中野(文)、鈴木(尚)、高木、石井、和田(喜)、戸口、山田(和)、齊藤(智)、長岡、八木、廣瀬、近藤、的矢>●衆議院議員総選挙が本日公示されました。明日から市役所で期日前投票が行えます。国の政治を決める重要な選挙です。皆で投票に行きましょう。<堀越>
●先日の日本生命と飯能信金の経済セミナーは大変参考になり楽しく聞くことができました。高木さんありがとうございました。<片山>
●「森伊蔵」の電話予約抽選販売に申込をして約1年半ぶりに当り、1月17日に送られてきました。1800ml 送料込みで¥4702円でした。(ネットでは2万~3万円しています)2月の誕生日に飲みます。鏡山酒造より安く買うことができました。<高橋(徹)>
●早退2名(敬称略)合計40,000円

卓話(クラブ協議会 半期報告)

○会員増強統括委員長 山田(哲)委員長

<会員増強委員会>

- 各所に声掛けするなど取り組んだ。下期は配布した紹介書への記入を依頼し名簿整備に活用。

<出席推進委員会>

- 今年度上半期は65.5% (対昨年度+2.2pt)と向上。要因は①故坂口会員のガバナー選任に伴い、地区役員等で出席機会が増加、②吉澤会長のご尽力で出席免除会員の参加が増加。下半期も継続して出席率向上を目指す。

○公共イメージ統括委員会 近藤委員長

<会報委員会>

- 内容が明瞭で安定的、正確な会報づくりに注力。

<広報委員会>

- 「ロータリーの友」を簡素かつ明瞭に紹介。クラブ活動はホームページ・Facebook等で迅速に発信。通常例会に加え、地区大会、青少年交換留学生等を詳細に周知。

○クラブ管理・運営統括委員会 小林(勇)委員長

<ニコニコボックス委員会>

- 7~12月累計: 129万8,000円(前年対比94.3%)。要因は、報奨金計上のずれ、移動例会の実施等。年度目標達成率46.4%。目標達成に向け、更なる協力を依頼。

<親睦委員会>

- 7/29 夜間家族例会(プリンスH)。75名参加。オールディーズ企画+ラフな服装で実施
- 秋の地区大会チャリティゴルフに合わせ親睦ゴルフ(鳩山CC)を実施。参加4組。
- 12/16 クリスマス例会。家族含め105名参加。豪華景品等もあり盛況に開催。
- (予定) 3/4-5 家族親睦旅行(川奈プリンス)
- (予定) 3/31 お花見例会(移動例会)

○奉仕プロジェクト統括委員会 八木委員長

<職業・社会奉仕委員会>

- 川越市立特別支援学校へ地区補助金を活用しパソコン3台寄贈。3月に高橋担当教員の卓話を予定
- 地域課題対応: 地域要望を受け、公営・旧織物市場の複合施設の案内看板のデザイン案完成。下期の設置に向けて推進中。

<国際奉仕委員会>

- 来年の台北西RC65周年行事に9名参加予定。

<青少年奉仕委員会>

- ローターアクト(東京国際大学)は活動がやや停滞。委員長・早川顧問・大学側顧問と連携し活性化を図る。インタークト(星野高校)は活発。11/4の卓話参加。年次大会にも参加。
- ピースパスプログラム制度を活用し、ウクライナからドマさんを受け入れ。

○財団・米山記念奨学統括委員会 島村委員長

<ロータリー財団委員会>

- 11月ロータリー財団月間に、グローバル奨学補助金候補生として早稲田大学の学生を招待し、学びの場を実施。

<米山記念奨学会委員会>

- 5/24 ロータリーの森整備活動参加。
- 7/6 米山記念奨学会委員会セミナー参加。
- 9/24 米山梅吉記念館の研修旅行実施。
- 10/21 川越RCにて米山奨学生2名による卓話。
- 11/1~3 東松山のスリーデーマーチに参加。
- 11/23 地区大会参加

○半期会計報告<R7年7月~12月>高橋幹事

【収入の部】

- 年間予算総額 3,679万円。
- 半期実績 21,532,588円(予算進捗約59%)
- 概ね予定どおりの推移。

【支出の部】

- 年間予算総額 3,679万円。
- 半期実績 17,191,657円(予算進捗約47%)
- 半期時点で概ね半分程度の進捗となっており、全体としては予定どおり推移。